地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の機能強化事業

薬剤師会委託事業
20,324千円

事業目的

連携薬局※活用のための基盤を整備するとともに、地域の医療・介護従事者と薬局薬剤師との連携（多職種連携）及び病院薬剤師と薬局薬剤師の連携（薬薬連携）を構築・強化することで、医療・介護の中で連携薬局の特性と薬剤師の職能・専門性を最大限に発揮し、患者に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供していくことを目的とする。

※ 都が認定する地域連携薬局（入退院時の医療機関等との情報連携や在宅医療等に一元的・継続的に対応できる薬局）及び専門医療機関連携薬局（がん等の専門的な薬学管理に他医療提供施設と連携して対応できる薬局）

令和7年度事業

名称		内容	
I 連携薬局活用 の基盤整備	I-a	在宅訪問研修 (基礎・実践①・実践②)	在宅患者への訪問服薬指導に必要な実践的研修を実施
	I-b	無菌調整技能習得研修	薬科大学と連携し、抗がん剤等の無菌調整技能を習得するための研修を実施
II 地域連携薬局の活用	II-a	多職種連携推進事業	医師、看護師、ケアマネジャー等との地区研修等を実施
	II-b	連携促進・啓発	地域の多職種と連携し、地域住民に向け、連携薬局の機能や薬局・薬剤師が行う服薬状況の一元的・継続的把握等を周知・啓発
	II-c	東京都多職種関係者連絡会	医師、看護師、ケアマネジャー、薬局薬剤師が参画し、地域包括ケアシステムにおける地域連携薬局の活用方法を検討
III 医療機関連携薬局の 活用	III-a	薬薬連携推進事業	病院と薬局が連携し、医療機関連携の活用による入退院から在宅医療までの継続的な服薬管理を学ぶ実践的な研修を実施
	III-b	東京都薬薬連携推進協議会	病院薬剤師、薬局薬剤師が参画し、病院と医療機関連携薬局の連携について検討